

### 高収益作物の営農状況

法人名 : マルヤス産業 (株)  
 計画経営面積 : 約6.9ha  
 計画作物 : キャベツ、白菜



STEP 04  
令和6年度～

### 生産者の声を聞いた詳細設計、工事の施工

- ・従来の水稻中心のほ場から高収益作物に適したほ場への転換
- ・地域営農に寄り添ったオーダーメイドの設計



STEP 02  
令和4年度～



STEP 05  
地区完了

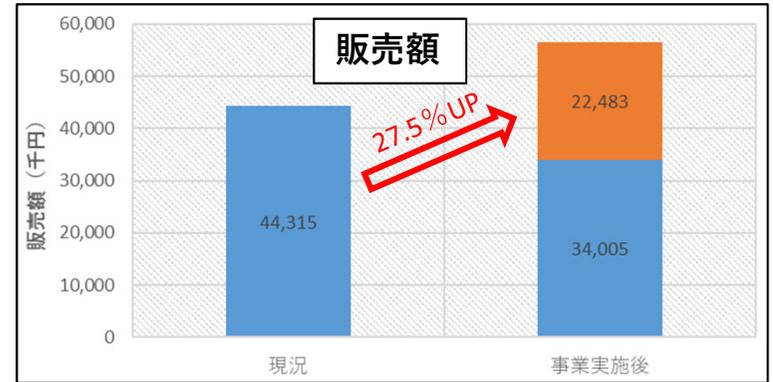
STEP 03  
令和6年度



STEP 01  
～令和3年度

### ほ場整備事業の効果発現

- ・高収益作物への転換による農業体質の強化
- ・農地集積・集約化による効率化
- ・地区の農業販売額27.5%増



### 高収益作物の営農に適した畑団地の整備

- ・良好な排水の確保
- ・車両にあわせた道路の整備
- ・盛土材の確保
- ・畑面の勾配の検討

### 地域の合意形成と全体計画の策定

非効率的な営農と高齢化による後継者不足により、耕作放棄地が拡大することを懸念。地域が一体となる。事業実施に併せて、高収益作物（キャベツ、白菜）を導入する計画として地区採択となった。